



Subaru

男声合唱団

ニュース№505 '15. 5. 18

第二部の曲・4曲の練習を重ねる！

5月15日

□5月15日(金)の定例レッスンは、奥村さんの体操と千秋さんのヴォイストレーニングに始まり、コンサート第二部の曲目から、本並先生の指揮で「美しく碧きドナウ」を、伊藤さんの指揮で「ねがい」を、休憩後引き続き本並先生の指揮で合発曲「春を待つ」を、最後に「山賊のギャロップ」をレッスンしました。参加者は全23名でした。(ピアノ伴奏は近藤静さん)



レッスンーロメモ

□「美しく碧きドナウ」：この曲が持っている「雰囲気」が大事！男声曲としてどう出すか？
繊細な雰囲気を持つ「ドナウ」をイメージしてほしい！

・「はるかにー」：

①出だし：BR/BS・透明感のあるきれいな声で！（ウイーン少年合唱団並み！）大きく出さないで良い。この「はるかにー」で雰囲気を出してほしい。

②（母音：「ア・イ・ウ・エ・オ」のうち「イ」と「エ」の声の出し方：「イ」はあごを下げて、「エ」はあごを上げ気味に前へ、母音は口を縦にあって、声の出るところは同じ）
「はるかにー」の「にー」、「はてーなく」の「てー」の声の出し方きれいに！

・「うるわしい あいいろの ドナウのみずは つねにながれる」

①「うるわしい」mf、「あいいろの」f、「ドナウの」ff：しっかり情景をイメージして大きく出していく！「ドナウのみずはつねにながれる」：テヌート、アクセント大事にしながら突っ走れ！ffで！

・「野を越えてー」：ppですかさず入る！入り口の「のをこえて」をあわてず、遅れず、しっかり合わせろ！スタカートとテヌートを意識して！

・「ウイーンのおとめのー ひびきかえす」：dolce(ドルチェ) (甘くやわらかに)
美しいウイーンの乙女を心に描いて、もっと美しい声で、言葉の響きも美しく！がんばりどころ！

・「そのむかしのあるとき こがねぬりのボートに あでなるひめぎみを 見た日もあろう」：
情景をイメージして！！テヌート、dim、クレッシェンド大事に、出だしmpから盛り上げて「見た日もあろう」をdimで、ppへ

・「たけき武士の つのぶえのね みずのうえに こだました日もあろう」
BR/BS：一つ一つの詞をしっかりと合わせて（ばらつかない！）、ハッキリしたことばで！音程しっかりと間違えるな！力強くfで！

「ひもあろう」：「あろう」で4部しっかりと合わせること。

・「すべては過去に消えてもー」：dolceで

・「はなやかなりしむかしを えがきだそうよ」：各パートの音程を高めにとしっかりと、正しい音程で！

第10回 昴記念コンサート

特別団員と共にレッスンを開始！

5月17日

□5月17日(日)のレッスンは、佃さんの体操、富樫さんのヴォイストレーニングのあと、本並先生の指揮で「初心のうた」を約1時間にわたって歌いました。(ピアノ伴奏は森二三さん)

「初心のうた」は5月1日(金)のレッスンで長時間に亘って各パートごとの詳細なフレーズ毎、小節ごとの歌い方のレッスンを行ったことを踏まえ、今回は一層「声を合わせる」と「合唱表現」に力を入れ、完成のレベルへ近づこうと集中したレッスンとなりました。参加者は全31名。



富樫さんのヴォイストレーニングと真剣な団員

□15:30より「いずみホールで『地底の歌』を一緒に歌いませんか！」の呼びかけに応じていただいた「特別団員」の方々が今日は11名参加いただきました。(現在20名以上の参加の連絡が

入っております。)一人一人自己紹介をしていただき、本並先生の指揮で「地底のうた」と「飲むのナーダム」を、伊藤副指揮者の指揮で「人間の歌」をレッスンしました。



「昴」千秋団長より「特別団員」へ歓迎のあいさつ

□「地底のうた」を歌うにあたって、指揮者の本並先生から、「いずみホールで昴がこの歌を歌うのは」前代未聞“であろう。いずみホールは”三井三菱系“のホールでなく、”住友系“で”良かった”とユーモアたっぷりの前口上をされました。2000年に昴を立ち上げ、これまで9回の大きなコンサートを行い、今回10回目の記念すべきコンサートをいずみホールで行うことは指揮者にとっても大変うれしいことであり、皆さんと共に成功させましょう！との挨拶がありました。

また、藤後名誉団長から、当時、三池闘争の現場に関西の代表40名の一員として応援に駆け付けた経験、負けたけれど、現場は“涙”“涙”だった。そして、昴を立ち上げたときに、この歌を絶対歌いたいと心に決めた。今回皆さんとまたこの歌を歌えるのは感慨一入だ、と心のこもった挨拶がありました。

最後に千秋団長より「特別団員歓迎のあいさつ」として、「今日から特別団員の皆さんと共に「地底のうた」を歌えることに大変うれしい思いがある。「昴」は“大阪で、男声の声で、平和とくらしを守るうたごえを響かせたい”と2000年に誕生させた。今年15年目に入り、来年1月に10回目の記念コンサートを皆さんと一緒に絶対成功させたい。来年1月までそんなに時間があるわけではない。特に団員の皆さんは忙しいだろうが月3回のレッスン、1回のパートレッスンにきちんと参加して、内容的にも成功させましょう！皆さんころころひとつにしてがんばりましょう！と特別団員への感謝の挨拶と共に、団員への激励の挨拶がありました。

レッスン終了後、興隆園にて、特別団員歓迎会の楽しいひとときを過ごしました。

団員の皆さんへの緊急の連絡事項

(1) 5月29日(金)18:30～ 吉田亜矢子先生の特別レッスンは教室が変わりました！
新婦人会議室(ねむかホールのある建物の2F・211号室)へ

(2) 6月のレッスンからレッスン開始時間を30分早くして18:00から始めます！
(10回記念コンサートを成功させるためにも練習が何より大切です、時間が足りません。)

□運営委員会からの報告（5月17日（日）運営委員会が開催されました。）

（1）「昴第10回記念コンサート」にむけて厳しい議論が交わされました。

記念コンサートに向けて、演奏曲目（プログラム）の決定、特別団員を募集し、本日から特別団員との練習が始まったこと、チラシの作成に入ること、司会者を依頼したこと等、準備状況の報告や留意事項の確認、意見交換を行いました。

特に指揮者から、演奏する曲目の現状のレッスンのあり方について、報告と共に歌手である部員の練習状況・練習態度について厳しい批判とともに基本的な要望が提案されました。

今年2月に入って演奏曲目（プログラム）が決まり、現在、練習の佳境に入っている段階であるにもかかわらず、問題点として

①レッスンしてもうまくならない。声が出ていない。同じ曲目を次に練習するときにもまた同じことを繰り返して指摘している。いっこうに1曲1曲の歌のレベルが上がっていない。

② レッスンへの参加者が減っている。よく休む人がある。

③ パートでのレッスンも不十分だとおもう。

④ 個人での練習（自習）をもっとしっかりしてレッスンに臨んでほしい。

⑤レッスン中の集中も十分といえない。

⑥以前にコンサートで歌ったことがある曲目だという安易な考えはないか？聞く人の耳と心に響く歌を今の時期に合わせて一から作り上げようという気構えがあるのかが問われている。

以上のような指摘をふまえ、運営委員会として、多忙な部員の多いことを理解したうえで、出席の努力を全員がすること、やむを得ず休む時にはパートマネージャー等に連絡を必ず入れること、自宅での個人レッスンをしっかり行う努力をすること等をメンバーの一人一人に要請することになりました。

また練習中の集中力を高めるためにも、歌うパートはその時は立って歌うことになりました。皆さんの努力と協力をお願いします。

（2）2015うたごえ祭典「合唱発表会」について

「市内南部発表会」 7月26日（日）鶴見区民センター ゲスト：吉田亜矢子さん
演奏曲：「道」（前奏短縮）「春を待つ」 衣装は昴の夏服で

「大阪合唱発表会」 9月22日（コンクール）、23日（交流・創作・小編成）LIC はびきの

（3）「昴第5回団内コンサート」の開催について

8月30日（日）14：00～ 演奏申込み締切：5月17日（日）（6月6日（金）まで待っています。）またパート別の演奏も出演の方向でお願いします。申し込みは楽譜を添付してください。

担当：山本直（T1）、大島（T2）、吉川（BR）、土井（BS）（BSは当面吉川まで）

（4）昴2015年「総会」の開催について：日程：8月30日～31日 新大阪ユース

30日（日）：夜「交流会」、31日（月）：総会（午前中）、練習（昼食後）

（5）出演の依頼について

「不再戦日中友好の集い」に賛助出演します！

7月1日（水）18：30～ ドーンセンター 昴は16時（午後4時）集合・リハーサル

曲目：「道」「死んだ男の残したものは」「ゆらゆら春」「歎びのナーダム」

司会：石橋さん（なお曲目に変更の余地があります。現在検討中）

各種イベントのご案内

♪ジェーブシカ 210 コンサート♪

日時 2015.5.24(日) 15:00 開演

目 録

オープニング 定川三十石舟唄 天満の市は

一部 <重宝で観る日本の四季> 嬉しいきまつり 二つの雫のうた
 我は海の子 村まつり 七つの子 春を待つ二つのうた
 <みんなであつたろう>

二部 <特別出演> ヴァイオリン・フルート・ピアノ ももちゃんファミリー

三部 <日本と世界の歌> ゴンドラの影 影を置いて
 秋ふたたび キエフの島の歌
 Ave Maria Ave Verum Corpus

エンディング 花は咲く

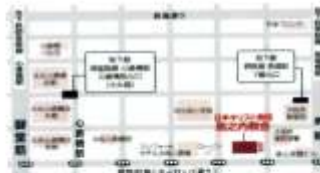
出演者

ヴァイオリン・伴 結 生
 フルート・伴 葉 生
 ピアノ・伴 由美子
 民謡・乾 正 明
 三重唱・ジェーブシカ



ねこ かこ あつこ
 お問い合わせ:090-5159-4632(代表 乾)

会場 島之内教会



最寄駅 地下鉄有明線「長堀橋」駅(徒歩3分)
 御堂筋線「心斎橋」駅(徒歩1分)
 徒歩1分
 入場料 500円

♪ 開演は30分前です
 楽しいひと時をご一緒に♪

オリジナルコンサート明仁憲一のご案内

作曲活動50年を機に、生涯唯一度のコンサートを企画致しました。どうぞご来場下さい。

2時 開場

日時 2015年6月6日(土) 2時30分開演

会場 阿倍野区民センター小ホール 入場無料

地下鉄谷町線阿倍野駅⑥出口より西へ3分

SI 仲千里浜(詩 三好達治) ほかに計8曲

Br 独唱・作曲 明仁憲一 P伴奏 樋口博行

SII (ピアノ曲) 独奏 樋口博行

SIII 朗読と合唱組曲「銀河鉄道の夜」原作宮澤賢治

文 藤城清治 朗読 田中知左子 構成 明仁憲一

Vc 田辺省三 P 樋口博行 合唱 リエゾン 32

SIV・叙事詩「黄色い風」三・四章 詩 赤木正賢

Mz 中西聡子 Br・曲 明仁憲一 P 樋口博行

・愛が深ければ(詩 佐伯 洋) ほかに計7曲

指揮 本並美德 P 青山洋子 とよの合唱団

ご来場は本状をおもち下さい。

546-0042 東住吉区西今川 2-7-33 06-7492-7448,明仁

闘病中の団員の皆様のご快癒をお祈りいたします。

土井一正様

先日の昴レッスンで、貴兄の病状を知りました。ふだん元気だっただけに、まさかこのようになるとは驚いています。幸いにも手術せずに投薬で治療するとの由、安堵しています。

僕も20年ほど前に医者から検査入院を言われ、検査の結果何もなかったのよかったです、その苦しみは痛いほどよくわかります。

この機会にといえ失礼になるかも知れませんが、ゆっくりと静養されて1日も早く快復され、願わくは7月の中・ロ旅行に元気で一緒にいたいものです。本来ならば早速お見舞いにあがらなければならないのですが、ます。はとりあえずメールでのお手紙を差し上げてお許しを願う次第です。

選挙戦ご苦労さまでした。 かしこ

藤後 博巳様

ご丁寧なお見舞いありがとうございます。

妻の勧めで枚方市のがんの基本健診で受けたところ、まさかと思っていた前立腺のがんに引っかかりました。幸い初期で転移はなかったため、自然治癒力を引き出す療法で治療させるため、5月6日から5月末まで福岡に行きます。

福岡に、私が従来やっていた甲田(甲田先生は6年前に逝去)療法の一番弟子の先生がいて、自然治癒力を最

第21回うたごえ喫茶「5の土」

ロシア民謡合唱団コスモス

とき 5月30日(土)PM1:30~4:00

ところ わむかホール(新谷町第2ビル3F308)

参加費 500円(飲み物付)

※会場へは地下鉄有明線7日町下車、3号出口より徒歩3分

※前回は、第4回コンサートへのご賛助ありがとうございました。これからより楽しくお集まりいただきます。皆さんもロシア民謡を楽しく歌っていただきたいと思います。貴方の持っている知識を教えてください。



※会場内では、5月30日の「5の土」の案内です。会場に案内人様も付きます。お名前、お名前を呼ぶようお声かけをぜひおこなってください。プロしてみたい方はマイクで歌えませう!

連絡先

吉本 昭子 090-2044-4099
 藤後 博巳 090-1142-2215



(編集子) がんの検査治療入院でがんばっておられる土井さんよりメールが届いております。(藤後さんが見舞いのメールを出されました。ご本人の了解のもと転載いたします。)

また闘病中の橋本さんの近況につきましては、岡邑さんからご本人との電話にて、「癌転移のためホスピス入院治療に移られることになりました。」とのこと。お見舞い申し上げます。

大限引き出すために「入院療法」をすすめられたからです。6月からは、昴と紫金草の練習には復帰する予定です。この療法は、食事療法が中心となるので、中・ロ旅行については、先生との相談が必要となると思います。ぜひとも行きたいと思っています。

療養に励んで、6月にはいい結果が報告できるようがんばりたいと思います。ありがとうございました。

土井 一正